

兵庫県肝疾患専門医療機関

編集・発行 情報委員会  
神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25  
電話：(078) 612-5151  
URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

愛と健康の

# かけはし

2014年10月発行

No. 50



## 肝臓病の今

### —C型肝炎治療の革命的進歩とNASHの重要性—

きむ すりゃん  
院長 金守良

●一昔前は、肝臓が悪いと聞くと、アルコールが原因と思っておられる方が多かったのではないのでしょうか。日本の肝臓病の8割はB型やC型などの肝炎ウイルスが原因で、とりわけその7割はC型肝炎によるものです。アルコールによるものは約1割にすぎません。

●慢性C型ウイルス性肝炎から肝硬変、肝臓に進まないための治療法として、慢性C型ウイルス性肝炎に対するインターフェロン(IFN)療法が保険認可されてから20年以上が経過しました。

●難治性であり日本人に最も多い1型に対しては、1992年、IFN単独で週3回24週間投与から始まり、2004年からはペグIFN週1回+リバビリン内服を48週間、2011年からはテラプレビル+ペグIFN+リバビリン、2013年からはシメプレビル+ペグIFN+リバビリンの3剤併用療法が保険認可され、治療後6ヶ月後もウイルスが陰性となる著効率は、それぞれ10%、50%、75%、90%と格段に向上しました。ただ、IFN(発熱や骨髄抑制)、リバビリン(貧血)、テラプレビル(重篤な発疹)の副作用のため、治療困難な方もおられました。

●そうした現状の中、2014年9月からはIFNやリバビリンを使わない新しいタイプの飲み薬2剤(ダクルインザ錠、スンペブラカプセル)の併用療法が保険認可され、これまでのIFN治療で効果がなかった患者で80%以上、副作用のためIFNが使えなかった患者においては、24週間の内服投与で90%近くの著効率が報告されています。重大な副作用もなく、5%程度に肝障害が報告されているのみです。又、最近の治験によれば、1、2年後には著効率95~100%の強力な経口2剤の登場も期待されます。まさにC型肝炎治療において

革命的な変化の時代が到来したと考えます。

●一方、ウイルス性肝炎とは、全く異なる原因で発生する慢性肝臓病として非アルコール性脂肪性肝炎(NASH: ナッシュ)という疾患があります。NASHは、20年前から米国で、日本でも10年前から疾患概念として確立されましたが、その重要性は、まだ一般に認識されていません。

●2006年、メタボリックシンドロームという医学用語が流行語大賞になり、その言葉はすっかり社会に定着しました。脳梗塞や心筋梗塞の危険因子として生活習慣改善の重要性が注目を集めています。

●ひとことで言って、NASHとはメタボリックシンドロームの肝臓版というべき疾患です。C型肝炎やB型肝炎などのウイルス疾患ではなく、飲酒歴のない人が、知らず知らずのうちに肝硬変や肝臓に進んでいく病気です。肥満、運動不足などによる脂肪肝を背景として、糖尿病、高血圧症との関係が深いと考えられています。日本では、およそ100万人の患者がいると推定されています。

●NASHの診断においては、コンピューター断層撮影(CT)や超音波検査などの画像診断も有効ですが、肝生検による病理組織学的診断が最も正確です。治療法の基本は、体重減量など生活習慣の改善が重要ですが、ビタミンEなどの薬物療法の有効性も報告されています。

●21世紀に入り、世界と同様に、日本においても肥満人口が増える中、慢性肝臓病の「NASH」は今後ますます注意を要する重要な疾患であることは間違いありません。

●当院では、複数の専門医によるC型肝炎に対する最新治療やNASHの診断治療を行っています。いつでもご相談下さい。

# 9月から外来体制が変わりました！

これまでの専門外来に加え、それぞれの専門性を活かした4人の女性医師の外来が始まりました。

診療科目 **痔瘡外来**

診察日時 毎週 **火曜日**  
午前診 9:00-12:00 (受付順)

担当医 **湯浅 佳菜子**

### 担当医から一言

「痔瘡」という難しい言葉ですが、簡単にいうと「治りにくいキズ」のことです。「キズが治らない」「どうやって自分で手当をするの?」という方、一度受診してみてください。一緒に治していきましょう。

診療科目 **脂肪肝外来・消化器内科**

診察日時 毎週 **月曜日**  
午前診 9:30-12:00 (受付順)

担当医 **遠山 まどか**



### 担当医から一言

お酒を飲まなくても、肝炎ウイルスがなくても、脂肪肝から肝硬変になります。ちょっと内臓脂肪が気になる方、気軽にご相談下さい。診察時に同時に腹部エコー検査も可能です。

診療科目 **もの忘れ外来**

診察日時 毎週 **金曜日**  
午前診 9:00-12:00 (予約制) 紹介専用  
毎週 **火・木曜日**  
午前診 9:00-12:00 (受付順)  
毎週 **火・木曜日**  
午後診 14:00-17:00 (予約制)

※火・木の午前診は頭部MRI(VSRAD)の結果説明を行います。

担当医 **平川 誠**

### 担当医から一言

頭部MRI検査で脳、特に記憶力に大きな役割をもつ海馬領域の萎縮の有無をみます。これはアルツハイマー型認知症にかなり特異な脳の変化を見つける検査です。1分程度で済む簡単な記憶力の検査と併せて診断します。あまり心配されずに気楽に受診してください。

診療科目 **外科・消化器科 (午前)**  
**一般診療 (午後)**

診察日時 毎週 **水曜日**  
午前診 9:00-12:00 (受付順)  
午後診 15:00-17:00 (受付順)

担当医 **田村 知子**

### 担当医から一言

午後には一般診療も行っています。外科に限らず、内科的な疾患も診察いたします。

診療科目 **骨粗鬆症外来**

診察日時 毎週 **木曜日**  
午前診 9:00-12:00 (受付順)

担当医 **音野 由美**

### 担当医から一言

最近、背中が丸くなったり、背が縮んだり、腰痛に悩んでいませんか?それは骨粗鬆症の始まりです。骨粗鬆症を中心に診療いたしますが、肩こり、腰痛、膝の悩みの相談にもお応えします。



診療科目 **腎臓内科・泌尿器科**

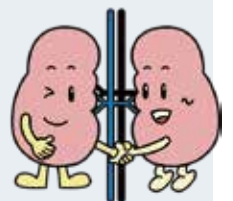
診察日時 毎週 **月・火・金曜日**  
午前診 9:00-11:30 (受付順)  
毎週 **月・火・金曜日**  
午後診 15:30-17:00 (受付順)  
毎週 **月・金曜日**  
夜間診 17:30-19:30 (受付順)

※受付時間 午前 8:10 ~ 11:30 / 午後 15:00 ~ 16:30

担当医 **藤岡 晴真**

### 担当医から一言

8月から診療日時が増えました。どうぞよろしくお願いいたします。続きは外来でお話ししましょう。





## ご挨拶

看護部長 竹内 悦子

平成 26 年 10 月より当職に就任したばかりの新米看護部長です。私が当院にお世話になり始めて約 15 年の月日が流れようとしています。入職当初は地域密着型急性期病院での高い専門性を要求される業務に戸惑いも多く、毎日が未経験・未学習なことの連続で書店に駆け込む有り様でした。そのような未熟な私に諸先生・諸先輩が親切にご指導してくださったことを今でも懐かしく思い出します。看護師としての誇りや、やりがい感を持つことができたのも当院のおかげで、なんとか頑張ることができていると感謝しています。

また、患者さんやご家族との距離感が近くご意見やアドバイスをいただくことも多く、その全てが人として看護師としての学びにつながり、私の大きな財産になっています。

しかしながら、今医療の現場では少子高齢化社会の確実な到来や格差社会の広がり、自然災害や地球環境の変化がもたらす、新たな疾病の発症など様々な問題に直面しています。また、我が国の国民医療費は年々増加し今後さらに医療・福祉制度に関する見直しがなされ経営上の問題は増えることが予測されます。そのような様々な問題に対応するためにも人材確保が急務であり、中小規模病院の利点を活かした職員一人ひとりのワークライフバランスの調整や個別性に合わせた教育を構築していきたいと考えます。

そして地域の皆様から安全で安心、信頼される病院を目指し、良質な看護が提供できるよう看護部職員一丸となって励んでいきたいと思えます。

最後に、皆様にご支援・ご指導を承りながら当院の発展に貢献していけるよう精進してまいりますので何卒宜しくお願ひします。



### 新米の美味しい季節です!

## 中華風 炊き込みご飯

栄養科 主任 土遠 美紀子

#### 材料 (2人分)

- 発芽玄米: 1.5合
- もち米: 0.5合
- A [ 塩: 小さじ1/4
- しょうゆ: 小さじ1/2
- 豚もも肉薄切り50g
- B [ しょうゆ: 小さじ1
- 酒: 小さじ1
- ゆでたけのこ: 30g
- にんじん: 20g
- 干しいたけ: 1枚
- ゆで大豆: 50g
- きぬさや: 40g
- ごま油: 小さじ1
- C [ 塩: 小さじ1/3
- 砂糖: 小さじ2/3
- 中華スープの素: 小さじ1/2
- 水: 100cc

●新米が出始め、松茸ご飯、栗ご飯・・・とご飯がおいしい季節になりました。でも油断して食べ過ぎてしまうと、炭水化物、つまり糖質の摂り過ぎとなり太ってしまいます。

●糖質を効率よく分解し、エネルギーに変えるためにはビタミンB1が必要です。ご飯が好きで多めに食べる人は、ビタミンB1が不足しないようにしましょう。(ビタミンB1を多く含む食品: 豚肉、うなぎ、大豆、玄米など)

■栄養量 (1人分) エネルギー: 515kcal ビタミンB1: 0.65mg 食塩: 1.7g  
日本人の食事摂取基準: ビタミンB1の1日摂取推奨量: 1.1mg~1.4mg (年齢、性別で違いあり)

#### 作り方

- ①米は洗ってざるにあげておく。
- ②豚肉は2cmの幅に切りBで下味をつけておく。
- ③ゆでたけのこは3cm長さの薄切り、にんじんは3cm長さの短冊に切る。干しいたけはもどして細く切る。大豆は水気を切っておく。
- ④きぬさやは塩ゆでして食べやすい大きさに切っておく。
- ⑤鍋に油を熱し、②、③の順に炒めてCを入れて炒め煮にする。
- ⑥⑤を具と煮汁に分ける。
- ⑦①の米に⑥の煮汁を足して普通の水加減にして、Aを加えて炊く。
- ⑧炊き上がった⑦に⑥の具を加えてさっくり混ぜ、④を飾る。

●今回は発芽玄米を使用したため少しパサつくので、もち米を混ぜました。



# あさひの仕事人 vol.7

「あさひの仕事人」は病院で働くさまざまな職種について紹介するシリーズです。

## 医師事務作業補助者 Doctor's clerk

●平成19年12月に厚生労働省の医政局から「医師及び医療関係職と事務職員等との間等での役割分担の推進」という通知が出ました。病院勤務医の事務負担を軽減し、医師、看護師等の医療の専門職種が、専門性を必要とする業務に専念することができるように、適切な役割分担を行うという考え方です。平成20年度の診療報酬改定で、研修を受けた事務職員が診療録や診断書、証明書などの作成、診察や検査の予約を医師の指示のもとに行う「医師事務作業補助体制加算」が新設されました。

●神戸朝日病院では、開院当初から、外来、病棟に医師事務作業補助者(当院ではクラークさんと呼んでいます)を配置し、医師、看護師等の事務作業補助を行っています。現在6名のクラークが在籍しています。円滑な診療にかかせない仕事人です。

## Interview

クラークさんにインタビューしました。

**Q：クラークさんの仕事を教えてください。**

**A1：**外来では、診察室で、外来担当医の検査の指示の代行入力や依頼用紙の作成、予約業務などを行っています。

**A2：**病棟では、入院カルテの準備、退院時の処方チェック、紹介状や看護サマリの準備、入院患者の登録、検査オーダーの代行入力、検査予約などを行います。ナースステーションの窓口にいるので、患者さまや面会に来られたご家族の対応も行います。

**Q：クラーク業務を行う上で、特に注意していること、大切にしていることはありますか。**

**A1：**病棟の窓口では、「病院の顔」という自覚をもって、対応するよう心掛けています。

**A2：**患者さんにできるだけ負担が少なくなるよう段取りして、検査予約ができるよう努めています。笑顔で迅速な対応を心掛けています。

**Q：クラーク業務の魅力はなんですか？**

**A1：**医師や看護師、他の医療職とかかわり、補助業務をしていく中で、自分も医療の現場に携わっていると実感できるところが魅力です。

**A2：**医療に携わる職種の一つとして、大変なことも多いですが、その分やりがいを感じる事ができる仕事です。

**Q：神戸朝日病院の患者さまに一言。**

**A：**何でもご不明な点がありましたら、クラークにお声をかけてください。外来診療や入院治療が円滑に行われるよう努力していきます。



編集後記

2000年6月から編集を担当し、14年目で50号発行となりました！当院と患者さま、地域の医療機関との「かけはし」になる紙面づくりを心がけてきました。紙面のリニューアルを行い、また新たな気持ちで情報発信を行っていききたいと思います。(谷口)



### 認定施設

- 二次救急指定
- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会教育関連病院
- 臨床研修指定(神戸大協力型)
- 日本医療薬学会研修施設
- 薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

### 交通のご案内

神戸電鉄「長田駅」より徒歩5分  
神戸市営バス ③・⑥・⑪・④⑩・⑪⑫  
「房王寺町5丁目」バス停より徒歩5分

